

衣類乾燥除湿機

KIJC-H140

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ず読んでください。
- この取扱説明書は使用する方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	6

取り扱いかた

使いかた	8
お手入れ	12
廃棄について	13

こんなときには

故障かな？と思ったら	14
仕様	15
保証書	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。
ただし、使用後約4分間は冷却のため、電源プラグを抜かないでください。



ぬれ手禁止

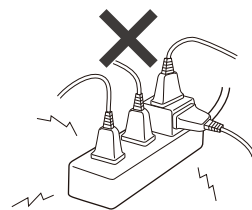
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。



- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
火災・感電の原因になります。
- 電源コードを傷付けない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。
- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- 屋外で使わない
- 押し入れや家具のすき間など狭い場所で使わない
過熱して火災の原因になります。
- 風の流れをさえぎるようなものの周囲で使わない
- ほこり、粉塵の多い場所で使わない
発煙・火災・故障の原因になります。



- 除湿・衣類乾燥以外の用途に使わない
異常動作・火災の原因になります。
- 業務用など家庭用以外の用途に使わない
本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外の用途に使用すると、火災などの原因になります。

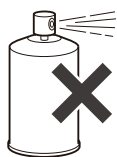


水ぬれ禁止

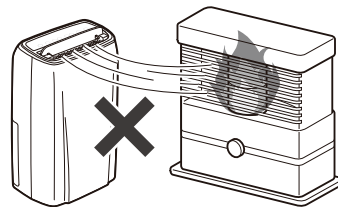
- 水まわり、風呂場など水のかかる場所では絶対に使わない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



- スプレーをかけない
(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)
- 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のもののそばで使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない
火災の原因になります。



- 風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない
不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



- 火気の近くで使用しない
火災や誤動作の原因になります。

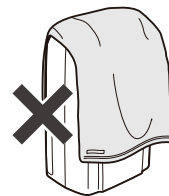


- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・ 運転中時々電源が切れる
 - ・ 触れるとビリビリ電気を感じる
 ➔使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- 吹き出し口・吸気口、水タンク挿入部奥などのすき間にもものや手を入れない
感電やけがの原因になります。

- 吹き出し口・吸気口を、布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない
過熱して火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



- 食品・医薬品・美術品・学術資料の保存など、業務用・特殊用途に使わない
保存品の劣化の原因になります。家庭用ですので、業務用・特殊用途には使用しないでください。

- 除湿した水を飲料用・飼育用・栽培用などに使用しない
健康を害したり、害を及ぼしたりするおそれがあります。



- 水平で安定した床の上で使用する
不安定な場所・テーブルの上などで使用すると、転倒してけがや周囲の物品の破損の原因になります。



- 強い衝撃を与えない
故障して、火災・感電の原因になります。



- 子どもなど取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
- 乗ったり寄りかかったりしない
感電・やけど・けがなどの原因になります。



- 煙や霧が出るくん煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない
除湿機内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出されて、健康によくない場合があります。
殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転してください。

安全上の注意 つづき



- 風を直接身体に当てない
特に、小さなお子様やお年寄りにはご注意ください。体調が悪化したり健康を害する原因になります。

- 動植物に直接風を当てない
害を与えるおそれがあります。



- 水タンクのプロートを外さない
運転できなくなったり、水があふれて周囲の汚損の原因になったりします。

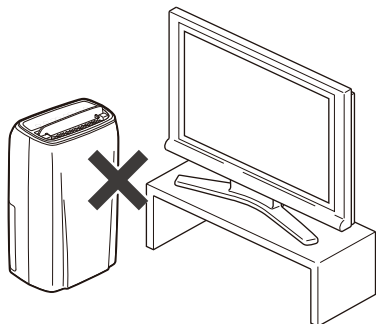
- 吸気口カバーや水タンクを取り付けずに運転しない
けが・感電・火災の原因になります。



- 移動するときは、運転を停止し電源プラグを抜いて、水タンクの水を捨てる
感電・火災、また漏水による周囲の汚損の原因になります。
ただし、使用後約4分間は冷却のため、電源プラグを抜かないでください。

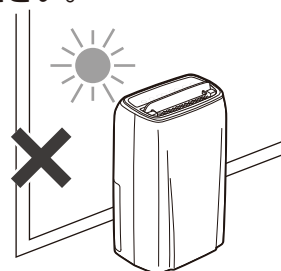
使用上の注意

- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。



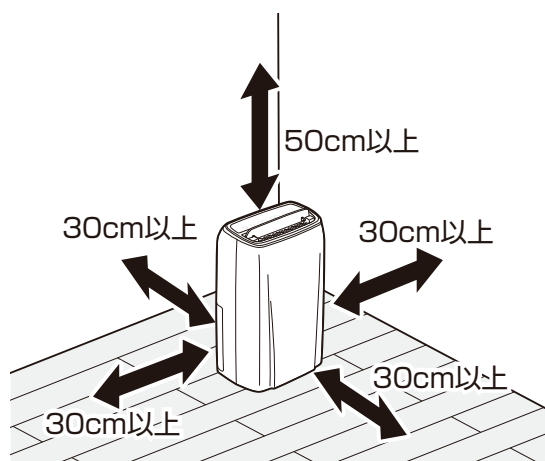
- 直射日光やエアコン・暖房器具の温風が当たらないところに設置してください。

変形・変色したり、センサーが温度・湿度を感知できずに誤動作する場合があります。



- 設置の際は、カーテン・壁・家具などから、図に示す距離を空けてください。
過熱・火災の原因になります。

- なるべく閉め切った部屋で使用してください。
運転中に窓や扉を開閉して室内の温度が大きく変わると、除湿量が低下する場合があります。



安全機能について

- 何も操作をしない状態が12時間つづく、自動的に電源が切れて運転を停止します。(切り忘れ防止機能)
切り忘れ防止機能が働いたときは、運転 切/入ボタンを押すと運転が再開します。

使用上の注意 つづき

■衣類乾燥除湿機とは

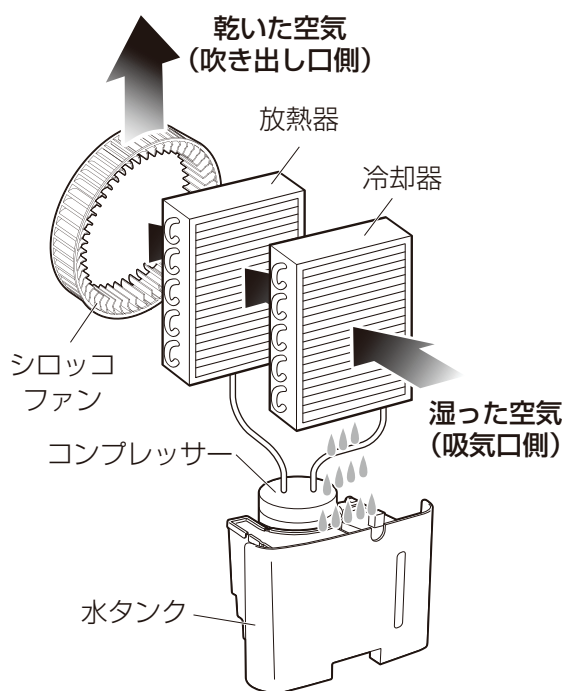
室内に干した洗濯物は乾くまでに時間がかかります。屋外に干して乾燥できても、取り込む時間帯が遅くなると再び湿気を吸収してしまいます。

湿気を含んだ洗濯物には雑菌が繁殖したり、においがついたりします。また、室内に干した洗濯物から蒸発した水蒸気は、畳や床などに吸収されたり、壁や窓に結露したりします。

■除湿のしくみ

本製品はコンプレッサー式除湿機の機構を利用しています。

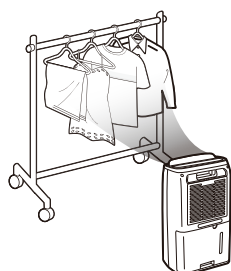
- ① 吸い込んだ空気を冷却器で冷やします。
- ② 空気中の水分は冷却器表面で結露し、水滴となって水タンクにたまります。
- ③ 冷却器で奪った熱は、放熱器で除湿された空気に戻されます。



■上手な使いかた

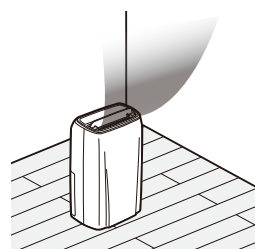
洗濯物を乾かすとき

除湿された風が洗たく物に当たるように、**スイングボタン**を使用して、風向き（フラップの向き）を調節します。



部屋の湿気を取るとき

スイングを入にして、フラップを動かし、部屋全体の空気を循環させるようにします。



室温が上がります

本製品は冷房機器ではありません。

閉め切った部屋で使用すると、室温が上昇します。

また、直射日光の熱や他の家電から出る熱があると、より室温が上昇する場合があります。

除湿量について

室内の温度や湿度によっては、除湿しなかったり、除湿量が減少することがあります。

室温が低いとき

- ・ 本製品は室温15～35℃で効率よく除湿できるように設計してあります。室温が低いときには、吸気と冷却器の温度差が小さく結露しにくいいため、除湿量も減少します。

湿度が低いとき

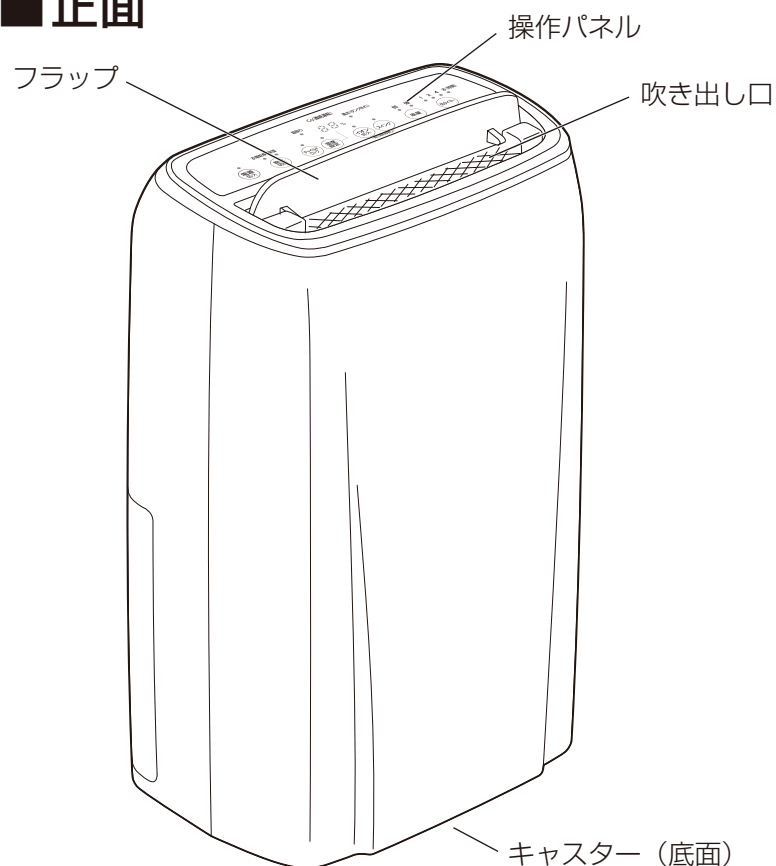
- ・ 部屋の湿度が低いときには、空気中の水分量が少ないため、除湿量も減少します。

設定湿度に達したとき

- ・ 目標湿度を設定して運転しているときは、設定した湿度に達すると除湿が停止するため、除湿量は減少します。

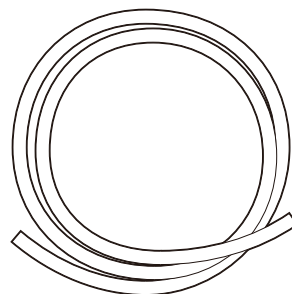
各部の名称

■正面

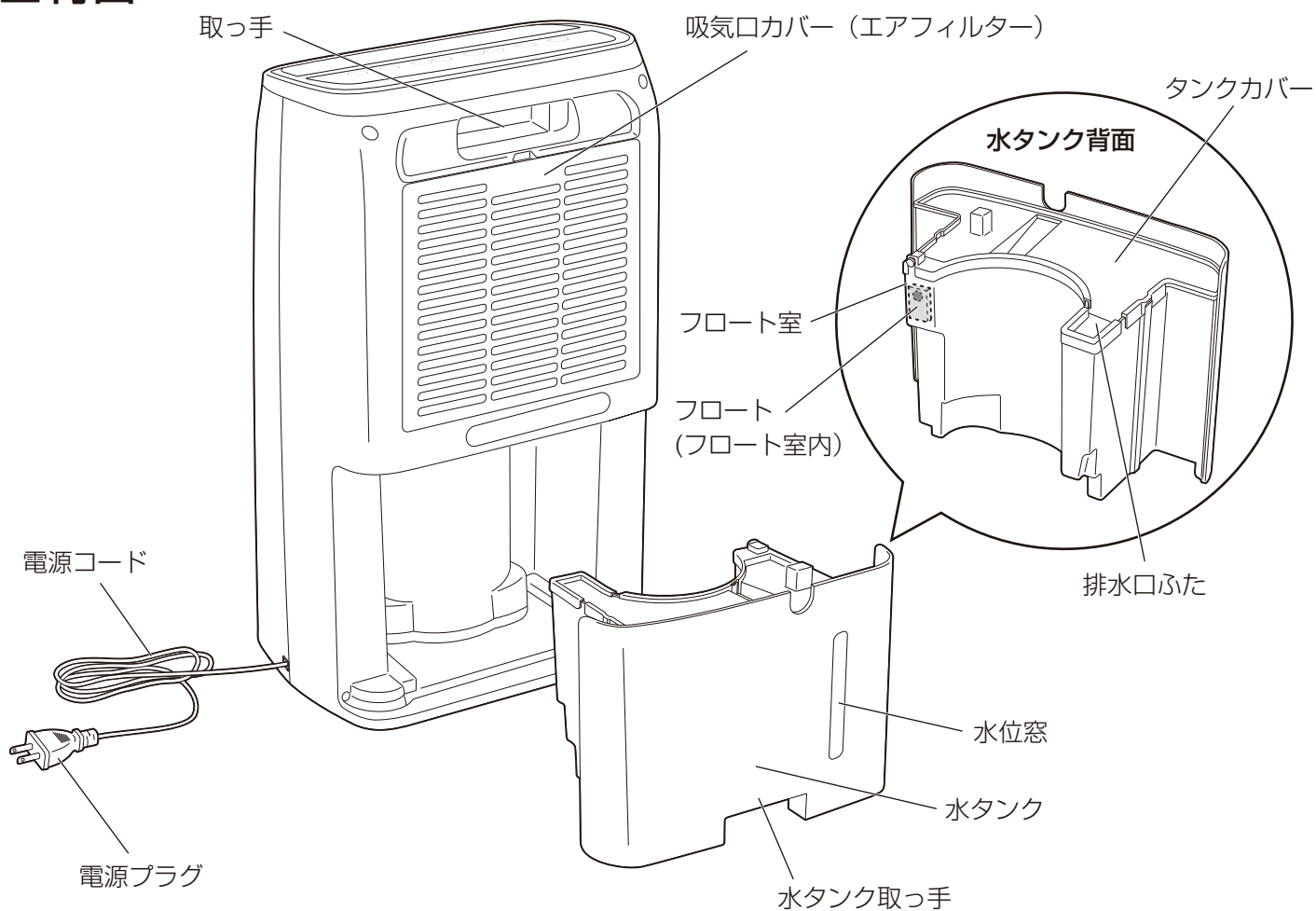


■付属品

連続排水用ホース
(2m)



■背面



■操作パネル

除湿切替ランプ・ボタン

運転のモードを切り替えます。
ボタンを押すたびに、**除湿モード**と**衣類乾燥モード**が切り替わります。
衣類乾燥モードにすると、湿度設定は連続、風量は強で運転します。
(→P8)

電源 切/入ボタン

電源ランプ

ボタンを押すと電源が入り、運転を開始します。
もう一度押すと運転は停止し、電源が切れます。

霜取りランプ

除湿機の凍結を防ぐために自動で霜取りをしているときに、点滅してお知らせします。
(→P10)

満水（タンク外れ）ランプ

除湿機の水タンクが満水になったとき、水タンクがきちんとセットされていないとき、除湿運転を停止し、点灯してお知らせします。
(→P10)

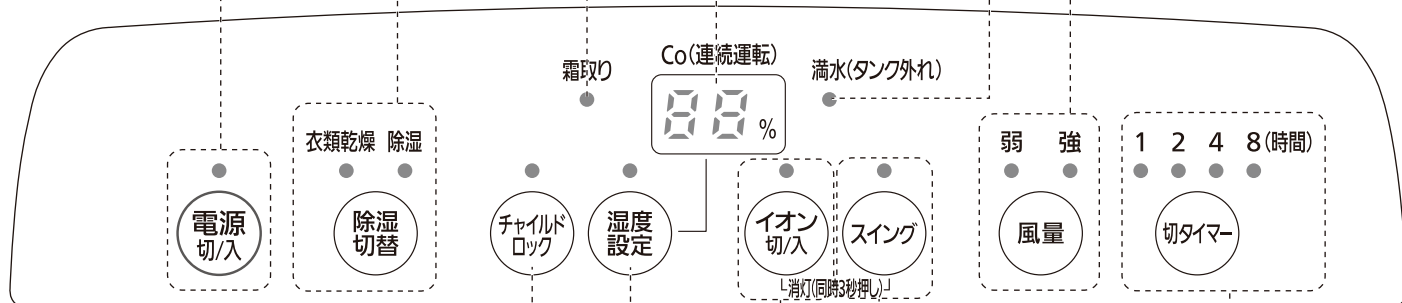
湿度表示

除湿モードのときに、現在湿度を表示します。現在湿度が30%以下のときは**Lo**、80%以上のときは**HI**と表示されます。

湿度設定ボタンを押したときは、設定された目標湿度を3秒間表示します。
(→P8)

風量ランプ・ボタン

除湿モードのときは、ボタンを押すと風量が切り替わります。**衣類乾燥モード**では風量は強になります。
(→P9)



チャイルドロックボタン

チャイルドロックボタンを3秒間押すとチャイルドロックがかかります。
再度チャイルドロックボタンを3秒間押すとチャイルドロックは解除されます。
(→P11)

イオンランプ・ボタン

イオン 切/入ボタンを押すと、イオン発生がオンになります。もう一度押すと、イオン発生はオフになります。(→P9)

スイングボタン

ボタンを押すとフラップが上下に動きます。もう一度押すとフラップは停止します。(→P9)

湿度設定ボタン

除湿モードのときに、目標湿度を設定します。
ボタンを押すと現在の目標湿度が表示され、さらにボタンを押すたびに次のように目標湿度が切り替わります (→P8)

→40%→50%→60%→70%→Co(連続)

切タイマーランプ・ボタン

切タイマーボタンを押すたびに、時間設定が切り替わって、切タイマーがスタートします。タイマー動作中は、残り時間に依りてランプが切り替わります。
(→P10)

使いかた

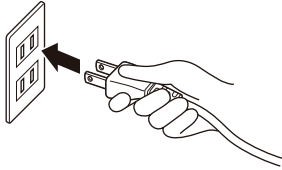
注意

- 水タンクが本体に確実にセットされていることを確認してください。水タンクが正しくセットされていないと、満水ランプが点灯して、運転できません。

※ 何も操作をしないで12時間経過すると、自動で電源が切れ、運転を停止します。(切り忘れ防止機能、→P11)

1 電源プラグをコンセントに差し込む

- ・ ピッピッピッ♪と音が鳴ります。



2 電源 切/入ボタンを押す

- ・ 閉じていたフラップが開き、運転が始まります。
- ・ 電源プラグを抜かずにおくと、前回使用した設定で運転を開始します。



3 除湿切替ボタンでモードを選ぶ

- ・ 除湿切替ボタンを押すたびに、衣類乾燥モードと除湿モードが切り替わります。

衣類乾燥 除湿



衣類乾燥

自動的に連続除湿になり、風量は**強**で運転します。

除湿

湿度設定ボタンで目標湿度が設定されているときは、現在湿度を検知して自動運転します。目標湿度に達すると、除湿を停止し、送風だけの運転になります。

湿度設定ボタンで**Co**(連続)に設定されているときは、連続で除湿運転します。

■ 運転を停止するには

電源 切/入ボタンを押す



- ・ フラップが閉じ、運転が停止してすべてのランプが消灯します。

※ 何も操作をしないで12時間経過すると、自動で電源が切れ、運転を停止します。(切り忘れ防止機能、→P11)

■ 湿度表示

- ・ 除湿モードのときに、現在湿度を表示します。
- ・ 現在湿度が30%以下のときは**Lo**、80%以上のときは**HI**と表示されます。

50%

■ 湿度設定

除湿モードのときに、目標湿度を設定します。

- ・ **湿度設定**ボタンを押すと目標湿度が3秒間表示されます。さらにボタンを押すたびに次のように目標湿度が変わります。

→40%→50%→60%→70%→**Co**(連続)→

※ 衣類乾燥モードでは、目標湿度を設定することはできません。

60%



- ・ センサーで検知した室内の湿度が、目標湿度より高ければ除湿運転し、低くなると除湿運転を停止します。
- ・ **Co**(連続)にすると、湿度にかかわらず連続除湿運転します。

■ 風量

除湿モードのときに、風量を設定します。

- ・ 風量ボタンを押すたびに、強↔弱と風量が変わります。
- ※ 風量強に設定していても、湿度が下がると、風量弱で運転します。(表示ランプは強のままです。)
- ※ 衣類乾燥モードでは、風量は強になります。



■ イオン

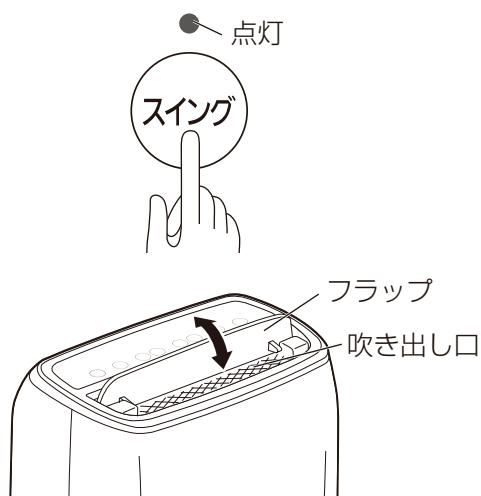
- ・ イオン 切/入ボタンを押すと、ランプが点灯してイオンを発生します。



- ・ もう一度イオン 切/入ボタンを押すと、ランプは消灯してイオン発生は停止します。

■ スイングボタン

- ・ スイングボタンを押すと、ランプが点灯して、フラップが上下にスイングします。



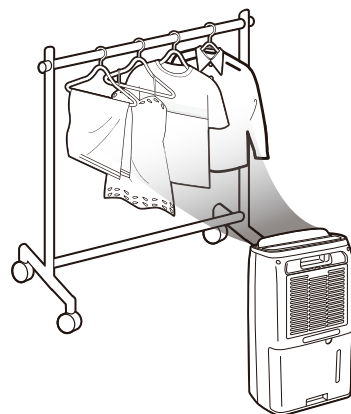
- ・ もう一度スイングボタンを押すと、ランプが消灯して、スイングは停止します。

- 手でフラップの角度を変えることはできません。必ずスイングボタンでフラップを動かして角度を変えてください。

■ 衣類乾燥

室内に洗濯物を干すときに、除湿した風を勢いよく当てることにより、効率よく乾燥させることができます。

- ・ 除湿切替ボタンで衣類乾燥を選びます。
- ・ 洗濯物に効率よく風を当てるために、スイングボタンでフラップのスイングを入にするか、フラップの向きを調節して洗濯物に風を当ててください。

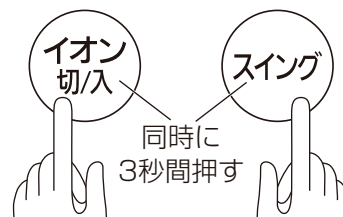


- 手でフラップの角度を変えることはできません。必ずスイングボタンでフラップを動かして角度を変えてください。

■ ランプの消灯

就寝時などに、操作パネルのランプを消灯することができます。

- ・ 運転中にイオン 切/入ボタンとスイングボタンを同時に3秒間押すと、電源ランプ以外のすべてのランプを消灯することができます。



- ・ ランプの消灯中に、電源 切/入ボタン以外のボタンを押すと、10秒間だけ運転中のモードのランプが点灯します。ランプの点灯中は、ボタンを押して設定を変更することができます。
- ・ 再度イオン 切/入ボタンとスイングボタンを同時に3秒間押すと、ランプは元に戻ります。
- ・ 電源を切/入したときは、通常の明るさに戻ります。操作パネルのランプを消灯する場合は、再度消灯の操作をしてください。

■満水（タンク外れ）ランプが点灯したら

- ・水タンクが満水になると、ブザーが10回鳴って満水ランプが点灯し、運転が停止します。

満水(タンク外れ)

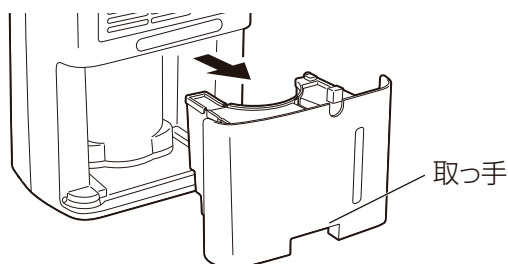
点灯

- ・水タンクを取り出して排水してください。空になった水タンクをセットすると、停止前の状態で運転を再開します。

排水のしかた

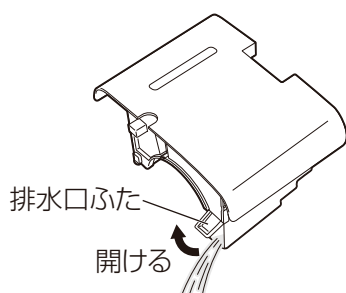
1 水タンクをゆっくり取り出す

- ・水タンク下側の取っ手に手をかけ、本体が動かないように押さえながら、排水をこぼさないようにゆっくりと引き出してください。

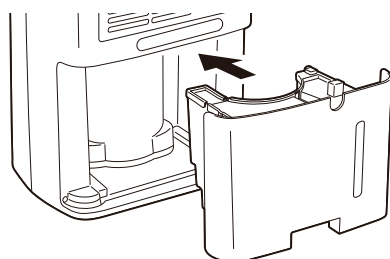


- 本体の冷却器に残っている水が落ちてくることもあるので、運転停止直後には水タンクを取り外さないでください。

2 排水口ふたを開け、水を捨てる



3 水タンクを本体にセットする

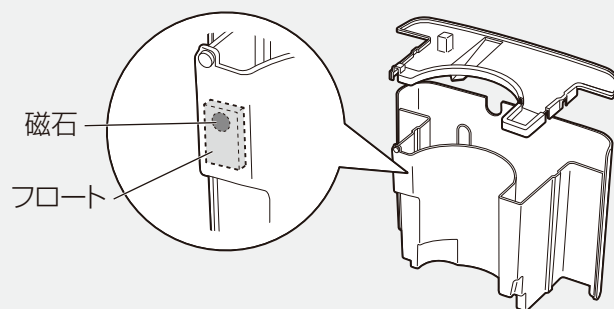


※ 水タンクを正しくセットしないと運転しません。



注意

- フロート室に異物やごみが入っていないことを確認してください。満水時の自動停止が働かなくなります。
- フロートは絶対に外さないでください。満水を検知できなくなり、水があふれます。
- 水タンクをセットする前に、水タンクをゆするなどして、フロートが動くことを確認してください。



■自動霜取り

室温が低いと、内部に霜が発生することがあります。霜の発生する温度になると自動で霜取りを行います。

- ・霜取り中は、**霜取り**ランプが点滅し、除湿が停止して風量は**強**で運転します。



■切タイマー

切タイマーを使うと、設定した時間後に運転を停止することができます。

- ・**切タイマー**ボタンを押すたびに時間設定が切り替わり、切タイマーがスタートします。



→ 1 → 2 → 4 → 8 (時間) → 消灯 (タイマー解除)

- ・残り時間にしがたってランプが切り替わり、設定した時間後に、電源が切れ運転を停止します。

8 (時間) → 4 → 2 → 1 → 消灯 (停止)

- ・切タイマー動作中に**切タイマー**ボタンを押すと、時間が設定し直され、切タイマーが再スタートします。
- ・切タイマー動作中でも、**電源 切/入**ボタンを押すと、切タイマーはキャンセルされて、電源が切れ運転を停止します。

■ 切り忘れ防止機能

操作にかかわらず、運転開始後12時間経過すると、自動で電源が切れ、運転を停止します。

- ・ 切タイマー動作中は、切タイマーが優先されます。

切り忘れ防止機能のキャンセル

- ・ 切タイマーボタンとチャイルドロックボタンを同時に5秒間押すと、ピーンと鳴って、満水（タンク外れ）ランプが5秒間点灯して、切り忘れ防止機能がキャンセルされます。



- ・ 切り忘れ防止機能がキャンセルされると、操作にかかわらず、運転開始後24時間後に電源が切れて運転を停止します。
- ・ 再度切タイマーボタンとチャイルドロックボタンを同時に5秒間押すと、ピーピーンと鳴って、切り忘れ防止機能が再び働きます。（運転開始後12時間で自動停止します。）

■ チャイルドロック

子どものいたずら事故などを防ぐためにチャイルドロックをかけることができます。

- ・ 運転中にチャイルドロックボタンを3秒間長押しすると、チャイルドロックランプが点灯してチャイルドロック以外のすべての操作ができなくなります。
- ・ もう一度チャイルドロックボタンを3秒間押すと、チャイルドロックは解除されて、すべての操作ができるようになります。



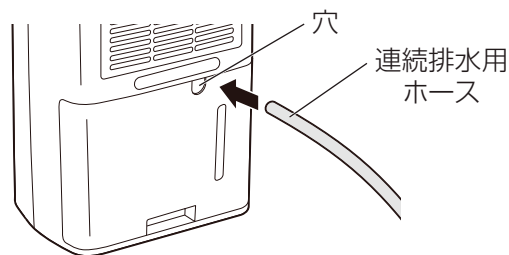
- ・ 電源プラグを抜き差しすると、チャイルドロックは解除されます。

■ 連続排水

付属の連続排水用ホースを接続して排水すると、水タンクを気にすることなく、連続で除湿できます。

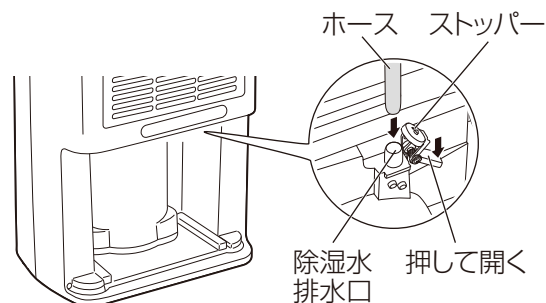
1 ホースを接続する

- ・ 水タンクを取り付けたまま、水タンク正面の穴から、ホースをまっすぐ差し込んでください。



ホースがうまく差し込めない場合は

- ・ 水タンクを取り外し、除湿水排水口のストッパーを開いて、除湿水排水口にホースを接続してください。



- ・ ホースを接続した後、水タンクを取り付け、水タンク正面の穴からホースが出るようにしてください。

2 ホースのもう一方を、排水する場所にセットする

- ※ ホースは、接続した除湿水排水口より上に持ち上げないでください。



- ※ ホースの先端は水の中に入れないでください。排水できなくなり、水もれの原因になります。



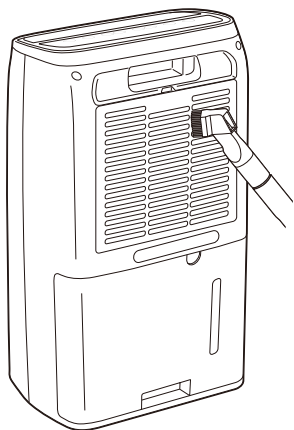
お手入れ

- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

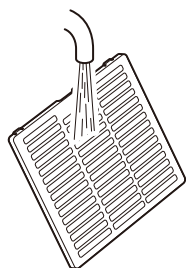
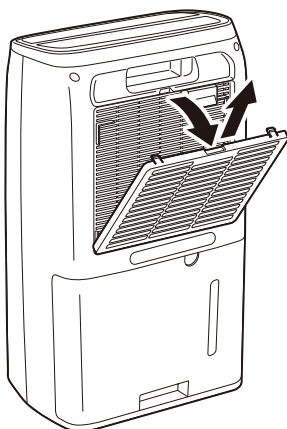
■吸気口カバー 2週間に1回程度

掃除機などでごみを吸い取る

- ・吸気口カバーにごみがたまると風量が低下します。掃除機などで外側からごみを吸い取ってください。



- ・汚れが落ちにくいときは、吸気口カバーを外して水洗いしてください。
- ・洗った後はよく乾かしてから取り付けてください。

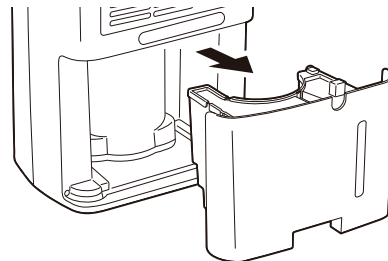


- 吸気口カバー（エアフィルター）は破損しないように注意してください。破れやすいので、強く洗わないでください。

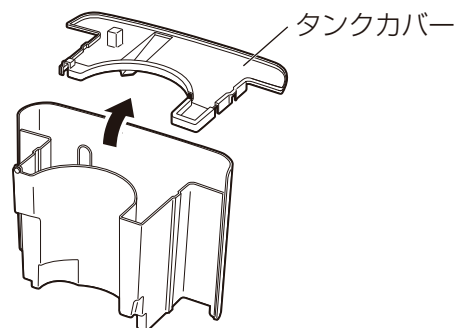
■水タンク 1か月に1回程度

1 水タンクを引き出し、水を捨てる

- ・10ページの手順にしたがって排水してください。

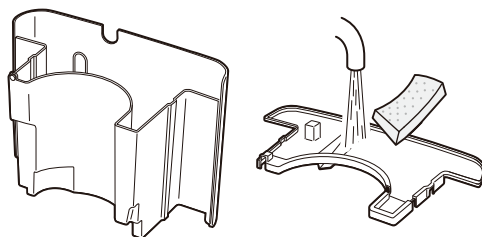


2 タンクカバーを外す



3 水洗いする

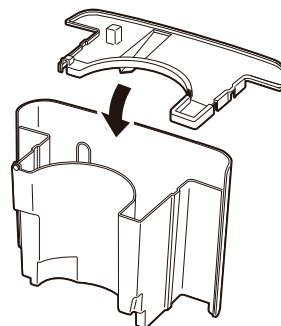
- ・フロート室内にごみや異物があったときは、洗い流してください。フロート室内にゴミや異物があると、フロートが動作せず、水があふれる原因になります。



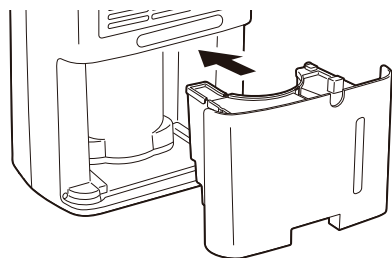
- ・洗った後、水をよく拭き取って、よく乾かしてください。

4 タンクカバーを取り付ける

- ・すき間ができないように、しっかり取り付けてください。

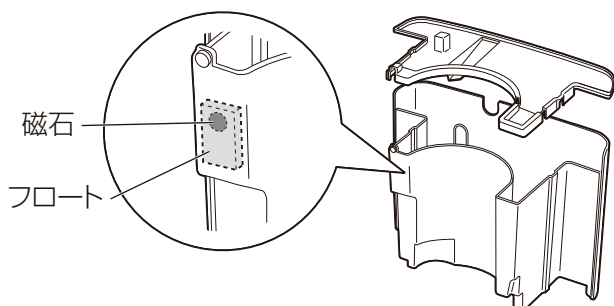


5 水タンクをセットする



フロートが外れたときは

- 磁石部分を上側にして後方に向け、元どおりに取り付けてください。
- ※ 取り付けをまちがえると、満水になっても検知されず、水もれのおそれがあります。



■ 保管のしかた

長期間使用しない場合は、以下の手順で保管してください。

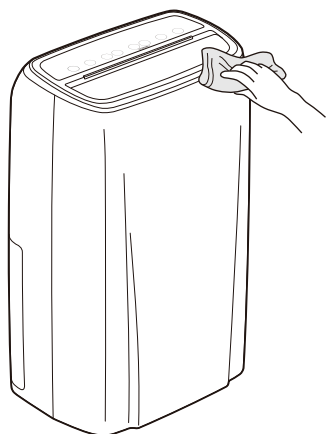
- 1 運転を停止した後、電源プラグを抜き、半日程度放置してから水タンクを取り外して排水する
- 2 吸気口・水タンク・本体を、お手入れの手順にしたがってお手入れする
- 3 すべてのパーツを十分乾燥させてから、ほこりが入らないように、梱包箱またはポリ袋に入れる



■ 本体 1か月に1回程度

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませたやわらかい布をよく絞って、汚れを拭き取る

- ※ 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固く絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。



- 4 直射日光が当たらず、湿気の少ない場所に立てたまま収納する

※ 長期保管後使い始めるときも、点検・お手入れをして清潔な状態でご使用ください。

廃棄について

製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

冷媒に関する注意

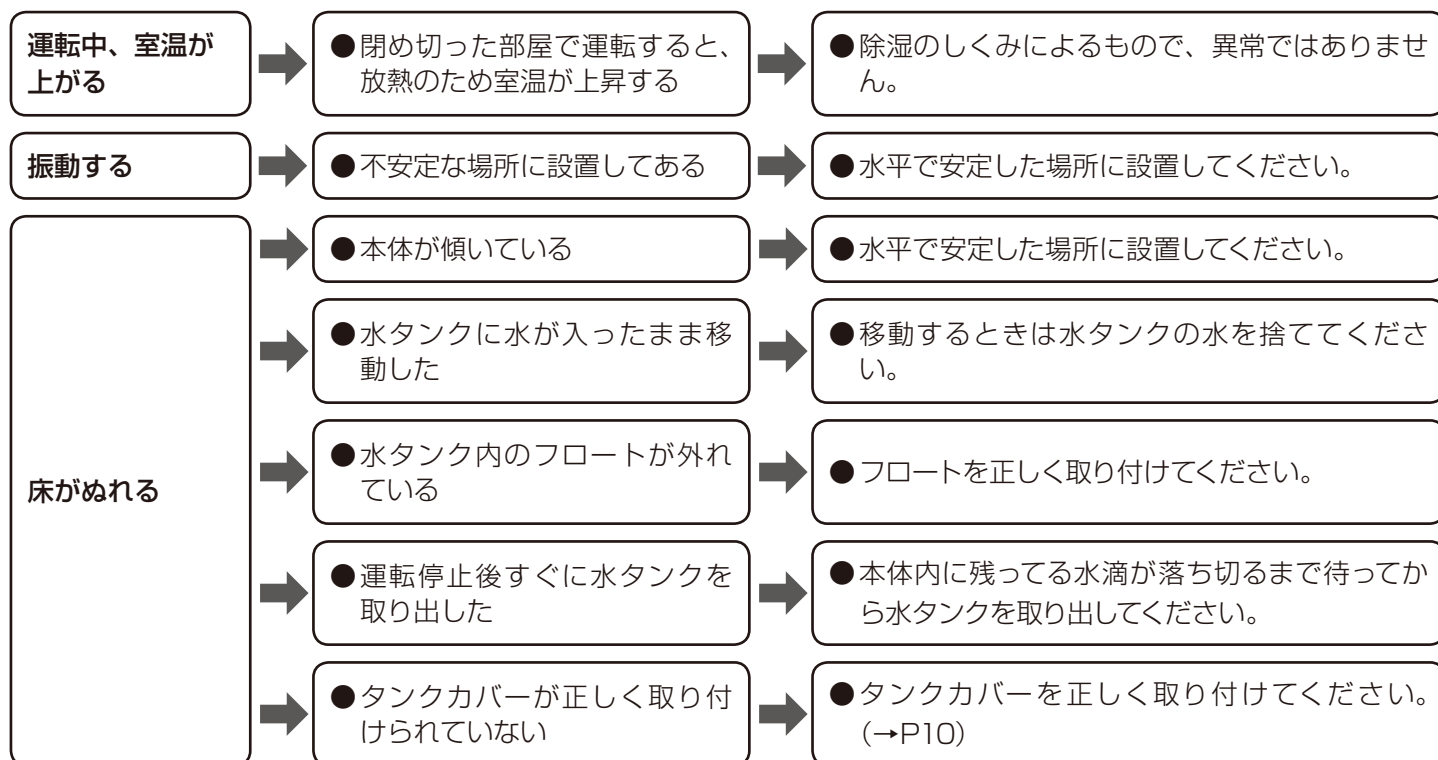


この家庭用除湿機にはCO₂（温暖化ガス）214.5kgに相当するフロン類（R-134a）が封入されています。地球温暖化防止のため、廃棄にあたっては冷媒フロン類の適切な処理が必要です。お住まいの地域の方法にしたがい廃棄してください。フロン類に関するお問い合わせは、アイリスコールへお願いいたします。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
電源が入らない	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれてない	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
運転しない (満水ランプが点灯)	●水タンクが満水になっている	●水タンクの水を捨ててください。(→P10)
	●水タンクが正しくセットされていない	●水タンクを本体に正しくセットしてください。
	●水タンク内のフロートが動かない	●フロート室のごみや異物を取り除いて、フロートが動くようにしてください。
運転が止まった	●運転開始後12時間経過したため、切り忘れ防止機能が働いた	●電源 切/入ボタンを押すと運転が再開します。
運転が止まった エラー表示：[1]	●本体内部が過熱している	●吸気口・吹き出し口をふさいでいるものを取り除いてください。または、直射日光や暖房器具から遠ざけてください。 さらに、一度電源プラグを抜いて、1～2時間冷ましてから再度電源プラグを差し込んでください。
運転が止まった エラー表示：[2]	●室温が低すぎる ●室温が高すぎる	●適切な室温(5～35℃、効率よく除湿できるのは15～35℃)にしてください。 さらに、一度電源プラグを抜いてから、再度電源プラグを差し込んでください。
除湿しない (霜取りランプが点滅している)	●自動霜取りが働いている	●霜取りが終了すると元に戻ります。(→P8)
除湿量が少ない	●湿度が低い	●湿度が低いと、除湿量は少なくなります。異常ではありません。
	●室温が低い	●コンプレッサー式除湿機の特徴で、室温が低いときは除湿量が少なくなります。異常ではありません。
湿度が下がらない	●部屋が広すぎる	●適切な広さの部屋で使用してください。(→P15:仕様)
	●窓や扉、ドアの開閉が多い ●窓や扉、ドアが開いている	●窓や扉、ドアの開閉を控えてください。 ●窓や扉、ドアが開いていたら閉じてください。
	●石油ストーブなど、水蒸気の出る暖房器具を使用している	●水蒸気の出る暖房器具はできるだけ控えてください。



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

定格電源		AC100V	
電源周波数		50Hz	60Hz
消費電力		290W	315W
定格除湿能力※1		12.9L / 日	14L / 日
除湿可能面積の目安※2	木造和室	27㎡ (16畳)	29㎡ (18畳)
	プレハブ洋室	41㎡ (25畳)	44㎡ (27畳)
	鉄筋コンクリート	54㎡ (33畳)	58㎡ (35畳)
水タンク容量		約3.8Lで自動停止	
寸法 (電源コードを除く)		幅346×奥行250×高さ590mm	
質量		12.7kg	
電源コード長		約1.9m	

※1 室温27℃、湿度60%を維持し続けたときの、1日(24時間)あたりの除湿量です。

※2 JEMA((一社)日本電機工業会)規格に基づいた数値です。

※ 適用床面積は、保証値ではありません。

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

衣類乾燥除湿機 KIJC-H140

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間	
		ただし、消耗品（フィルター、ホースなど）を除く	
お客様	お名前		※ 販売店
	ご住所 〒		
	電話（ ） -		
		住所・店名	
		電話（ ） -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール 通話料無料

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール 通話料無料

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00 （年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

FAX でのお問い合わせは

通話料無料

0800-888-2600

Web からのお問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください